



生協連会報



2025

4



NO. 540

<理事会報告>

第5回理事会	2
--------	---

<活動報告>

憲法学習会開催報告	4
CO・OP火災共済等に関する研修交流会報告	6
第2回職域生協部会報告	7
第4回大規模災害対策協議会報告	8
日本被団協ノーベル平和賞受賞記念企画開催報告	9
第4回地域生協部会開催報告	11
第6回地域・まちづくり委員会開催報告	12



千葉県生活協同組合連合会

千葉県生協連では千葉県と県内5生協とともに
消費者被害防止のために注意を呼びかけています。

 消費者庁
Consumer Affairs Agency, Government of Japan

明日の地球を救うため、消費者にできること
グリーン志向消費
～どのグリーンにする?～



みつけて
あなたの
グリーン

🔍 グリーン志向消費チェックリスト

おしえて
あなたの
グリーン

📱 @ #わたしのグリーン

5月は消費者月間 

困ったときは一人で悩まずに、「消費者ホットライン」188番に御相談ください。
身近な消費生活センターや消費生活相談窓口を御案内します。

5月18日は
消費者ホットライン
188の日



一人ひとりの消費者が、自分だけではなく周りの人々、将来
生まれる人々の状況、内外の社会経済情勢や地球環境まで思
いをはせて消費行動をとることで、地球に優しい社会の実現

千葉県消費者センター TEL 047-434-0999

(日曜日・祝日・年末年始はお休み)

消費者ホットライン TEL 188 (局番ナシ)

最寄りの消費生活相談窓口につながります



千葉県消費者センター

千葉県生協連の主な活動予定 2025.4～2025.6

4月			5月			6月		
日	曜		日	曜		日	曜	
1	火	中央地連MCA通信訓練	1	木		1	日	
2	水		2	金		2	月	中央地連MCA通信訓練
3	木		3	土		3	火	
4	金		4	日		4	水	
5	土		5	月		5	木	コープみらい総代会
6	日		6	火		6	金	
7	月		7	水		7	土	
8	火	「子どもたちに平和な未来を2025」第5回実行委員会	8	木	県連MCA無線通信訓練/サポ・ちば第7回理事会	8	日	サポ・ちば通常総会
9	水		9	金		9	月	千葉県庁総代会
10	木		10	土		10	火	パルシステム千葉総代会
11	金		11	日		11	水	
12	土		12	月		12	木	東都生協総代会
13	日		13	火		13	金	日生協総代会
14	月		14	水		14	土	
15	火		15	木		15	日	
16	水	消団連代表幹事会	16	金		16	月	なのはな生協総代会
17	木		17	土		17	火	ちば住宅コープ総代会
18	金	第1回食・消費者委員会	18	日		18	水	生活クラブ総代会
19	土		19	月		19	木	第76回通常総会/第1回理事会
20	日		20	火	千葉商大総代会	20	金	
21	月		21	水	千葉大生協総代会/東邦大生協総代会	21	土	高齢協総代会/常総生協総代会
22	火		22	木	第6回理事会/第1回地域生協部会	22	日	
23	水	役員推薦委員会	23	金		23	月	
24	木		24	土		24	火	
25	金	フードバンク・県内生協連携キャンペーン実行委員会	25	日		25	水	
26	土		26	月		26	木	
27	日		27	火		27	金	
28	月		28	水		28	土	学校生協総代会
29	火		29	木		29	日	
30	水	第3回監事会	30	金	第1回大規模災害対策協議会	30	月	
31			31	土				

千葉県生活協同組合連合会 2024 年度 第 5 回理事会報告

- 【開催日時】 2025 年 3 月 25 日（火） 14：00～15：40
【開催場所】 千葉県生協連会議室およびウェブ会議システムを使用
【参加者】 理事 13 名中 11 名出席 監事 3 名中 2 名出席
事務局 2 名

定刻になり、渡邊会長理事より、米の流通についての現状と今後の見通しについて、3 月 22 日に開催された「ノーベル平和賞受賞記念企画」について話がありました。その後本理事会の定数を満たし成立することを確認し、理事会規則第 7 条により会長理事を議長とすることを確認した上で議事に入りました。

<議決事項>

第 1 号議案 千葉県生協連第 76 回通常総会公告の件

千葉県生協連第 76 回通常総会公告について、定款第 46 条総会の招集手続に基づき提案し、第 1 号議案として議場に諮ったところ全員異議なく可決・承認されました。

第 2 号議案 千葉県生協連第 76 回通常総会代議員数の件

総会代議員選出規約に基づき、第 76 回通常総会代議員数を提案し、第 2 号議案として議場に諮ったところ全員異議なく可決・承認されました。

第 3 号議案 全体区分理事候補および監事候補の推薦の件

始めに報告事項（1）「第 76 回通常総会における役員選任の進め方」について尼崎専務理事より報告されました。続いて役員選任規約第 2 条および選任規約実施細則第 3 条に基づき、全体区分理事（常勤理事）候補者 1 名、監事候補者 3 名の推薦を提案し、第 3 号議案として議場に諮ったところ全員異議なく可決・承認されました。

第 4 号議案 千葉県生協連第 76 回通常総会における役員選任に関する公告の件

千葉県生協連第 76 回通常総会第 3 号議案において、役員補充選任に関する議案を議決することから役員選任規約実施細則第 3 条に基づき、公告を提案し、第 4 号議案として議場に諮ったところ全員異議なく可決・承認されました。

第 5 号議案 第 76 回通常総会での役員選任における役員推薦委員会委員選出の件

第 76 回通常総会での役員選任における役員推薦委員会の委員選出について、役員選任規約第 5 条および選任規約実施細則第 4 条に基づいて委員候補 6 名を提案し、第 5 号議案として議場に諮ったところ全員異議なく可決・承認されました。

第 6 号議案 会費減免の件

生活協同組合ちば住宅コープから 2025 年度会費の減免申請があり、千葉県生協連会費減免基準に基づき半額の減免を提案し、第 6 号議案として議場に諮ったところ全員異議なく可決・承認されました。

<協議事項>

1. 千葉県生協連第 76 回通常総会議案書（案）について

第 76 回通常総会議案書について、前回理事会以降からの加筆修正箇所と、表紙の

提案があり、協議をおこないました。協議の結果、表紙はC案を基本とすることとなりました。文言、表記について指摘があり、このほか意見等があれば4月第1週目までに連絡をいただき、次回第6回理事会（5月22日開催）で最終決定版として提案することが確認されました。

2. 2024年度決算見通し及び2025年度予算(案)について

2024年度決算見通し及び2025年度予算(案)について提案があり全員異議なく確認されました。

3. 2025年度上期取り組み課題について（案）

2025年度上期の主要な取り組み課題について提案があり、協議をおこないました。提案の内容について全員異議無く確認されました。

4. 千葉県くらし安全推進課と千葉県生協連の共催による消費生活協同組合役員研修会について

千葉県くらし安全推進課との共催による役員研修会の企画内容について提案があり協議をおこないました。提案の内容について全員異議無く確認されました。

<報告事項>

1. 個別報告

- 尼崎専務理事より、以下の（2）～（4）に関する報告があり、確認されました。
- （2）児童養護施設等退所者に対する奨学金の寄附について
 - （3）2025年度千葉県生協連理事会等主要会議日程について（確定版）
 - （4）内閣総理大臣認定適格消費者団体 特定非営利活動法人消費者市民サポートちばの活動状況について（2025年3月度時点）

2. 活動報告

前回理事会以降から第5回理事会までの活動と課題の進捗状況について報告がありました。

3. 日本生協連関係報告

特にありませんでした。

4. 会員生協関係報告

- （1）2024年度決算の見通しと次年度の重点課題について
パルシステム千葉、千葉県庁生協、千葉大生協より報告がありました。

<文書報告>

- 1. 2025年度会員生協総代会日程表
- 2. 令和7年度千葉県食品衛生監視指導計画（案）に対する意見
- 3. 令和7年千葉市食品衛生監視指導計画（案）に対する意見
- 4. 能登を笑顔にアクションプログラム
- 5. 2024年度千葉県生協連活動ロードマップ
- 6. 男女共同参画アクションガイド
- 7. 原爆投下後の70年、今、なお
- 8. 3月23日千葉日報掲載記事（ノーベル平和賞受賞記念企画）

憲法学習会

「木村草太先生に聞く！憲法とは？」開催報告



日 時：2025 年 2 月 28 日（金）10：00～12：00

会 場：千葉市生涯学習センター 小ホール

開催方法：会場および Zoom によるオンライン

後日配信あり

2 月 28 日に千葉県生協連の主催による憲法学習会「木村草太先生に聞く！憲法とは？」が開催され、後日配信を含め、47 名の参加申し込みがあり、当日はオンライン参加者を含め 34 名の参加者がありました。講師には、憲法学者で東京都立大学法学部教授の木村草太先生をお迎えしました。



◆主催者あいさつ 千葉県生協連 ニ崎専務理事

生協は安心安全な暮らしを実現するため、食の安全、環境、子育て支援、平和など様々な分野において組合員や地域の皆様とともに活動をしています。千葉県生協連では継続して地域の方々や組合員に向けて憲法について学び考える場を設け、ひとり一人が憲法に対して自分の考えを持つことに務めてきました。本日の学習会が皆様により有意義な時間となることを願っています。



◆学習会 憲法学者 東京都立大学法学部教授 木村草太先生

現代の憲法は、近代の主権国家や西欧の立憲主義などを経て 20 世紀の中頃に、1. 軍隊戦争の統制、2. 人権の尊重 3. 権力分立という内容を入れると方向性が定まりました。日本の憲法は 1945 年に受諾したポツダム宣言には基本的人権の尊重の確立と民主主義の復活強化を要求され、大日本帝国憲法を作り替えたという歴史があります。日本国憲法には立憲主義の基本的な内容である 3 つの原則が書き込まれています。

日本特有と言われる憲法 9 条ですが、軍隊や戦争をコントロールするという内容は珍しいものではありません。国連憲章に武力行使の禁止が定められていることからむしろ、国際法を批准する国家の憲法は侵略戦争を容認しないことが当然です。法のもっとも重要な役目は、違法、適法を区分けすることです。現在世界で起きている紛争が国際法の定めに違反していることが明確なため、その行為を正当に非難する根拠となるのです。



◆最近のトピックスについて

・夫婦別姓や同性婚問題 人権の尊重については解釈が難しいのですが、その意味を理解するうえでは、この憲法成立時に無効とされた様々な法（=人権侵害と認められた法）のうえにわたしたちの生活が成り立っていることに気づくことも必要です。



・AI について 人口知能が我々の生活や憲法に与える影響が議論されています。言語生成 AI 技術の基本は過去の膨大な統計データから得られる傾向を示すことです。AI からの返答が、人間の論理的思考に近いものと思わず統計的傾向を提示していると理解しておくことが重要です。一方、限られた範囲内ではシミュレーションを繰り返すことで人間の論理的思考を上回るものもあります。ビッグデータを利用したプロファイリングは人間の行動を制御することができますが、事象によっては自分の侵害に気づかない場合もあります。個人の自由の侵害の有無、個人情報の不適切な利用などが今後問題となると思います。

・平和主義の原則 武力不行使原則が前提であり、例外は国連が認めた集団安全保障、個別的自衛権、集団的自衛権の 3 つしか認められていません。憲法 9 条が戦争を禁止していることは政府や学者の共通理解で、その例外を認める条文がどこにあるかということが争点となっています。9 条が、侵略への反省をきっかけに戦争のない国際社会という普遍的理念を先取りするための一つの取り組みであると考えたうえで、9 条の維持が、国際社会での国際公共価値を実現するためにつながるのか、それとも国際公共価値の実現のために 9 条を発展させていくのかという視点から見たほうが良い条文といえます。つまり 9 条の未来を考える際は、国際公共価値という視点から維持するのか、改正するのかを考えることが前向きな議論になるのではないのでしょうか。

（文責 事務局）

参加者アンケートから （一部抜粋）

- ・今まで聞いた憲法の話とちがい、憲法の歴史を深ぼりしたり、AI のことに触れたり幅広く伝えてくださり良かったです。
- ・憲法の解釈について、いろいろな考え方ができることがわかった。
- ・9 条についての考え方、参考になりました。
- ・同性婚訴訟や武力行使など、関心の深いところからの話しや、今の憲法が歴史上の差別や戦争の反省からできたことなど理解できました。
- ・特に歴史的な憲法の成り立ちはとても興味深かったです。
- ・9 条に対する「普遍的理想の先取り」のお考えに大変共感しました。
- ・憲法の成り立ちからわかりやすく引き込まれた。
- ・帝国主義や中世の比較の話が面白かったです。
- ・9 条の考え方も自分でどう考えるべきか難しい問題だと思っていたが、国際的公共性をみる方向性がわかり、良かったです。
- ・現在の問題を憲法をもとに解説していただき興味深く勉強になりました。

2024 年度 C O ・ O P 火災共済等に関する研修交流会報告



日 時 2025 年 2 月 28 日（金）午後 3 時から午後 5 時
会 場 こくみん共済 coop 千葉推進本部 6 階会議室
出 席 こくみん共済 coop 関東統括本部：廣瀬部長、円尾課長、伊藤部長補佐、三上担当
こくみん共済 coop 千葉推進本部：杉浦事務局長、秋山部長、田村次長
コープデリ連合会：伊藤課長、生活クラブ生協：岩野課長、なのはな生協：河内課長、パルシステム千葉：黒崎課長・川上担当、ちば住宅コープ：野澤課長、千葉県生協連：尼崎専務理事・佐久間事務局長

内 容

（１）こくみん共済 coop 千葉推進本部 挨拶

こくみん共済 coop 千葉推進本部杉浦事務局長より、2023 年度推進活動の特徴についての報告に合わせて、推進活動へのお礼と「本日の研修会が有意義な場となり、協働・協力関係を継続していきたい」という旨の挨拶がありました。



全体の様子

（２）こくみん共済 coop 関東統括本部 報告

こくみん共済 coop 関東統括本部廣瀬部長より、火災共済の歩み、そして令和 6 年能登半島地震の対応について報告がありました。

（３）C O ・ O P 火災・自然災害共済 制度改定について

こくみん共済 coop 関東統括本部の三上担当より、マイカー共済商品改定のポイントについて報告がありました。

（４）2024 年度取り組み状況と 2025 年度推進計画について

こくみん共済 coop 関東統括本部の円尾課長より、千葉県内生協における C O ・ O P 火災・自然災害共済、マイカー共済について 2024 年度の取り組み状況と 2025 年度の推進計画について報告がありました。能登半島地震の教訓から自然災害共済の重要性について説明があり共有しました。

（５）会員生協報告、情報・意見交換

- ・コープデリ共済センターの伊藤課長、パルシステム千葉の川上担当、生活クラブ生協の岩野課長、なのはな生協の河内課長、ちば住宅コープの野澤課長よりそれぞれ 2024 年度の活動報告がありました。報告後、質問や意見交換をおこないました。

（６）閉会あいさつ

千葉県生協連尼崎専務理事より、今後も連携を強化し、もしもの時に無保障となる組合員が発生しないよう取り組みたいと閉会の挨拶があり、終了しました。

以上

2024 年度第 2 回職域生協部会報告



日 時 2025 年 3 月 18 日 (火) 9 : 30 ~ 11 : 30
開催場所 千葉県生協連会議室
出席者 鶴岡 (千葉県庁生協)、筒井 (千葉県学校生協)、柴崎 (千葉大学生協)
有吉 (東邦大学消費生協)、青木 (千葉商科大生協))、
オブザーバー 日高 (千葉県庁生協)
風間・山崎・佐藤 (日本生協連職域生協事務局) 敬称略
尼崎・竹内 (千葉県連)

内 容

1. 開会あいさつ

鶴岡部会長より、今年度を振り返ると物価高と人材不足の影響が近年にないものだった。後半の交流の時に皆さんと情報共有をしていきたいと、挨拶がありました。

2. 千葉県学校生活協同組合の事業紹介 千葉県学校生活協同組合 筒井専務理事

学校生協は、戦後の復興期の 1953 年に、教育活動の復興を目指して教員同士が資金を出し合い設立され、今年度で 71 年目となります。現在の加入率は全体で 65%で全国の学生協の中では千葉県は最大級の組織です。社会の変化や宅配事業者の増加などで厳しい状況になっていますが、新しい組合員向けのサービスなどを充実させたり、物販方法の見直しなど学校現場の実情を鑑みながら、加入率をあげていきたいと考えています。

また関連として「全国学校生協・新ビジョン」について、日本生協連 風間さんより、策定の背景や目的、新ビジョンのポイントについて説明をしていただきました。

3. 2024 年度下半期事業状況、今年度の振り返りと次年度に向けた取り組みについて

出席した各生協より、今年度の事業状況(見込み)、今年度の取り組みの振り返りや、次年度に向けた取り組みなどについて報告がありました。

4. 日生協からの報告

職域生協事務局の活動報告や今後の全国職域生協協議会などの予定についてほかの説明および報告がありました。

5. 2025 年度について

○開催日程(予定)

第 1 回 2025 年 10 月 15 日 (水)

第 2 回 2026 年 3 月 13 日 (金)

2024 年度 第4回大規模災害対策協議会報告



日 時 2025 年 3 月 21 日（金曜日） 10：00～12：00
場 所 千葉県教育会館 5 階会議室
出 席 水島塾長・大竹事務局長（一社まちかど防災「減災塾」）、植村部長（アルファフーズ）、長濱支店長・藤沢（スイス通信システム）、梅田・河田（コープみらい）、辻岡・山崎（パルシステム千葉）、地引（生活クラブ）、藤本（学校生協）、田村（こくみん共済 coop）、西村（コープデリ連合会）、水島（県連災害対策アドバイザー）、尼崎・佐久間（県連事務局）
敬称略 オブザーバー 越田（中央労働金庫）



内 容

（１）開会およびあいさつ

はじめに、千葉県生協連尼崎専務より、本日の趣旨と内容について説明とあいさつがありました。

（２）災害に備えた事業所備品の準備について

一般社団法人まちかど防災『減災塾』の水島塾長より大規模災害に向けた職場の備えについて説明がありました。トイレ問題、食料問題、ライフラインの確保、水の確保が重要になる。また、従業員が参集できるかどうか事前に想定しておくことが大切になる。水の確保については平時から雨水を貯めておき、非常時に使用を検討している事業所もある。続いて、大竹事務局長より災害に備えた防災食についてアルファフーズ(株)の植村部長が紹介され、美味しい防災食、美味しいやわらか食、美味しい非常食について説明があり、後ほど試食ができることが報告されました。次にスイス通信システム(株)の長濱支店長、藤沢担当が紹介され、MCA 無線機サービス終了に伴う移行先として「IIJ 公共安全モバイルサービス」が紹介され説明されました。「IIJ モバイルサービス」は公共機関向けの新たなモバイルサービスであること、使用には総務省の認可が必要だがユーコープ事業連合で導入しているので生協関係はほぼ大丈夫であることが報告されました。

（３）2024 年度の振り返りと 2025 年度の計画について

佐久間事務局長より 2024 年度の活動報告と 2025 年度の計画について報告があり、意見交換をおこないました。5 月 30 日の協議会では千葉県防災部署との懇談として災害ボランティア地域ミーティング事業について説明を受けることを確認しました。

（４）各生協・関係団体からの報告

パルシステム千葉、コープデリ連合会、コープみらい、学校生協、中央労働金庫、千葉県生協連からそれぞれの取り組みが報告され、懇談をおこないました。

（５）その他

2025 年度 MCA 無線訓練について、令和 7 年度九都県市防災訓練についての報告がありました。次回は 5 月 30 日（金）10 時からとなります。

以上

日本被団協／ノーベル平和賞受賞を祝して

未来へつなぐ平和のつどい ～千葉県原爆被爆者友愛会とともに～開催報告



開催日時：2025年3月22日（土）13：30～16：00

会場：ホテルポートプラザちば 2階ロイヤル

参加人数：95名

後援：千葉市 千葉県協同組合提携推進協議会
千葉県ユニセフ協会 千葉日报社 読売
新聞千葉支局 毎日新聞千葉支局 東京
新聞千葉支局 消費者団体千葉県連絡会



会場の様子

3月22日（土）ホテルポートプラザちばにて千葉県生協連主催の日本被団協ノーベル平和賞受賞記念企画「日本被弾協ノーベル平和賞を祝して未来へつなぐ平和のつどい～千葉県原爆被爆者友愛会とともに～」を開催し、95名の方が参加されました。司会進行は不二女子高校演劇部の卒業生がつとめました。

第一部 ノーベル平和賞受賞を祝して

はじめに主催者を代表し、千葉県生協連 首藤会長理事より「日本被団協のノーベル平和賞の祝辞と友愛会の皆様の活動に対する敬意、また被爆・戦後80年の節目の年をむかえ、生協として被爆の記憶を継承していきたい」と挨拶がありました。次にご来賓の千葉県環境生活部くらし安全推進課課長渡辺修光様より熊谷俊人千葉県知事の祝辞をいただきました。会員生協からの祝辞では、千葉県生協連 高橋由美子理事が代表して祝辞を述べました。また、被団協事務局次長 児玉三智子様からはノーベル平和賞授賞の喜びとともに、今、この時期に選ばれたことへの重責と未来への想いについてのビデオメッセージをいただきました。最後に友愛会副会長谷本嘉雄様に千葉県生協連重田千鶴子理事より花束贈呈をいたしました。



渡辺修光課長



首藤会長理事



高橋由美子理事



花束贈呈

第二部 ノーベル平和賞授賞と次世代継承

受賞式のアスロツアーのサポートとして参加された一般社団法人核兵器をなくす日本キャンペーンスタッフの浅野英男さんに、過密スケジュールの中、テレビ等では知ることができない被爆者のみなさんが現地で取り組まれた様々な活動の様子や、現地での歓迎の様子を写真や動画を交えてお話いただきました。



浅野さんと青木さんの報告



谷本嘉雄さん

また被爆者として同ツアーに参加された友愛会理事・市川被爆者の会事務局長の青木清子さんには、オスロ市内の路上でおこなった被爆証言の様子や現地での活動について話していただきました。

青木清子さんによる被爆証言では、被爆直後の街の様子や、証言をはじめたきっかけなど、スライドと共に証言していただきました。友愛会の谷本嘉雄副会長には、半世紀以上にわたり、千葉県内の被爆者の支援や核のない世界を実現するための活動についてご紹介いただき、このほか生協でおこなう様々な平和に関する活動について、生協連の尼崎専務理事より紹介しました。



朗読劇の様子

次世代継承の取り組みとして不二女子高等学校演劇部顧問の小野寺弘先生に同校の理念や平和への学びについてご紹介いただき、その後、学校で被爆証言を聞いたことがきっかけで始まった同校演劇部による朗読劇「伝えたい

あの日のことを」を上演しました。

会場では友愛会の活動支援として寄付を募り、終了後、皆様からお寄せいただいたの寄付金 28,300 円を友愛会に贈呈しました。



青木清子さん



尼崎専務理事



小野寺先生

参加者アンケート(抜粋)

- ・日頃中々聞くことのできない貴重な話が聞けました。世界に目をむけると悲しい戦争がおこなわれ、人の命が失われています。まさに未来は永遠に「平和」でなければなりません。そうしたことから日本被団協のノーベル平和賞受賞は大きな意味があるんだと思います。
- ・今日は平和について、人の幸せについて改めて考えさせられました。日本被団協のノーベル平和賞受賞には世界でかつてないほどに核兵器の危機が迫っており、そういう状況だからという選ばれたという側面があると聞き、複雑な思いです。
- ・テレビからは伝わらない受賞式を感じることができました。
- ・不二女子高校の朗読劇、素晴らしかったです。小中学生にも聞かせてあげてほしいです。
- ・浅野さんと青木さんの授賞式とその前後のお話に聞き入りました。国と国の問題ではなく、人が人に原爆の悲惨さを伝え続けることで国を超えた人間同士の平和を願う心がはぐくまれるのだと思います。
- ・不二女子高校の朗読劇は原爆の様子が脳裏に描くことができ、悲惨さを感じることができました。苦しみは今も続いていることを実感しました。
- ・不二女子高校の朗読劇、心にしみました。ありがとうございました。
- ・平和について考える貴重な時間になりました。
- ・「平和」が当たり前ではないこと、今世にある核が一つでも使われるとどの様な事が起こるのか。一人一人想像することが大切だと思いました。
- ・不二女子高校の朗読劇は胸に迫るものがありました。映像と朗読の組み合わせも良かったです。
- ・心が揺さぶられる 1 日でした。浅野さんのオスロの様子の報告ではオスロの街の様子、参加者の皆さん、町の皆さんの様子に暖かさを感じ、涙が出ました。
- ・核兵器反対という思いはあれど、自分にできることなんてないのではと思うところもありましたが、皆様の活動のお話を聞いて、何かできることをやらなくてはと思いました。

2024 年度 第4回地域生協部会開催報告



1. 日 時 : 2025 年 3 月 25 日 (火曜日) 16:00~17:00
2. 開催場所 : 千葉県生協連会議室
3. 参 加 者 : 岩崎専務理事 (なのはな生協)、新村専務理事 (パルシステム千葉)、首藤千葉県本部長、上山執行役員 (コープみらい)、
尼崎専務理事・佐久間事務局長 (千葉県生協連)
- 欠 席 : 塙専務理事 (生活クラブ生協)、柿崎専務理事 (常総生協)

4. 議題及び議事の概要

- (1) 各会員生協より 2024 年度の事業状況と 2025 年度の課題について報告し、以下のポイントで意見交換をおこないました。
- ・第3四半期及び年末年始の利用状況
 - ・2024 年度の決算見通しについて
 - ・2025 年度方針・予算案
 - ・夏の一斉休暇について
 - ・委託配送の欠員問題に対する対応について
 - ・援農に関する仕組みについて
- (2) 交流したい内容について、次回に協議することを確認しました。



5. その他

- (1) 2025 年度の地域生協部会について以下を予定しています。

今後の日程 (案)

日程案	議題案
2025 年 5 月 22 日 (木) 16 時～	・2024 年度の事業状況及び 2025 年度課題について (議案書持ち寄り)
2025 年 9 月 11 日 (木) 16 時～	・8 月度までの事業状況及び下期課題について
2025 年 11 月 20 日 (木) 16 時～	・10 月度までの事業状況 ・年末年始に向けて
2026 年 3 月 24 日 (火) 16 時～	・2025 年度事業状況交流と 2026 年度の課題について

以上

第6回地域・まちづくり委員会報告



日 時：2025 年 3 月 28 日（金）10：00～12：00

開催方法：千葉県生協連会議室 Zoom を活用した WEB 会議

出 席：宮本・勝倉（パルシステム千葉）、鈴木・照屋（コープみらい）
藤原・柴山（生活クラブ千葉）、今野（なのはな生協）
大見（ちば住宅コープ） 山田・佐藤（日本生協連） 敬称略
尼崎・竹内（千葉県生協連）

内 容

1. 2024 年度の振り返り

地域・まちづくり委員会では年間を通じて「居場所」について学習をおこなってきました。第1回から第5回までの内容を確認しながら印象に残った内容や、年度の全体の感想などを出し合いました。

- ・「男性の居場所づくり」はその地域に住む方々の経験やスキルを上手く活用することが大事だ。生協での居場所づくりが運営側中心の居場所になっていないか気を付ける必要がある。
- ・ 少子高齢化が進む中、多様な環境の人々を誰一人取り残さないという視点で学んできたが、点での取り組みが生協を含めた面でつながるといい。
- ・ 様々な居場所を知ることができて参考になった。ふれあいサロンが知識のある方と活動しているのを知り、自分たちの活動にも参考になると思った。居場所を求める方々は年代に関係ないということを改めて感じた。
- ・ 「男性の居場所づくり」の成功事例は聞いたことがなかったので参考になった。
- ・ 学習会の内容は委員だけでなく関係者に聞いてもらいたいと思った。
- ・ 実際に話を聞くことができて理解が深まった。
- ・ 様々な居場所の話を聞き参考になったが、法人の活動に提案できないことが課題だと感じながら参加していた。ただ地域の中活動したいと思う組合員に、実際に活動を見学したり話を聞くことはできるのではないかと思った。
- ・ 他生協の活動を知ることができて参考になった。

2. 2025 年の活動について

次年度の取り組みについて取り上げたいテーマや活動したい内容について意見を出し合いました。

- ・ 社協とのつながりは継続したい。
- ・ 協働の取り組みができるといい。
- ・ 県の施策や現状を聞く。
- ・ 学習会は委員以外にも参加させてほしい。
- ・ 他団体や地域づくりの団体との交流できる場ができるといい。
- ・ 生活困窮者が地域に入っていく場（働く場）があるのか知りたい。

- ・生協と若者が連携できることを探れたらいい。
- ・委員が交代していくので、学びの場としてなれたらいい。
- ・「居場所づくり」というテーマを続けたほうがいい。
- ・コミュニティの作り方も様々なので学ぶことができたらいいい。

3. 会員生協からの活動報告

○コープみらい 2月14日に第6回「居場所プロジェクト」を開催し、「“みらい”の居場所づくりの提言」をまとめました。3月1日に平和の大切さを次世代に継承し「知る、学び、伝える」ことを目的に「コープみらいピースアクション」を開催し、参加者ひとり一人が平和の大切さについて学び考え合う1日となりました。

○パルシステム千葉 今までオンラインで開催していた赤ちゃんの栄養やママの不足がちな栄養や離乳食の話などをカフェ形式で開催し、大変好評でした。3月26日から「ピースアクション in オキナワ」に4組8名の組合員の家族が参加しています。スマホカフェは、学生がシニアにマンツーマンでスマホの使い方を教える場で、こちらでも好評をいただいています。3月20日に開催したコミュニティ活動助成基金の受領団体の連携企画に、県連企画に参加していた東邦大学ボランティア部の方が運営支援にきてくださいました。

○なのはな生協 子ども食堂からべえの1月2月の参加状況報告がありました。

○生活クラブ エッコロ福祉助成は7団体187万円の助成が決まり、3月5日に贈呈式がおこなわれ、助成団体と交流をおこないました。2025年度子ども食堂基金助成団体募集が始まっています。(～4/4まで)

4. 2025年度の開催予定

- 第1回 7月25日(金)
- 第2回 9月26日(金)
- 第3回 11月17日(月) 午後
- 第4回 1月26日(月) 午後
- 第5回 3月27日(金)



以 上

2024年度の委員のみなさん

千葉県生活協同組合連合会組織概要

創 立	1949 年
会長理事	首藤 英里子
会 員	12 生協
準 会 員	2 生協
所 在 地	千葉市中央区中央 4-13-10 千葉県教育会館 5 階

千葉県生活協同組合連合会会員一覧

生活協同組合コープみらい	千葉県本部所在地 千葉市中央区新田町 36-15 HP アドレス https://mirai.coopnet.or.jp/
生活協同組合パルシステム千葉	所在地：船橋市本町 2-1-1 船橋スクエア 21 4F HP アドレス https://www.palsystem-chiba.coop/
生活クラブ生活協同組合	所在地：千葉市美浜区真砂 5-21-12 HP アドレス https://chiba.seikatsuclub.coop/
なのはな生活協同組合	所在地：千葉市稲毛区長沼原町 678-2 HP アドレス https://nanohana-coop.net/
千葉県庁生活協同組合	所在地：千葉市中央区市場町 1-1 HP アドレス http://www.chibakenseikyo.or.jp/
千葉大学生生活協同組合	所在地：千葉市稲毛区弥生町 1-33 HP アドレス http://www.univcoop.jp/chiba-u/
東邦大学消費生活協同組合	所在地：船橋市三山 2-2-1 HP アドレス https://www.univcoop.jp/toho/
千葉商科大学生活協同組合	所在地：市川市国府台 1-3-1 HP アドレス http://www.univcoop.jp/cuc/
千葉県学校生活協同組合	所在地：千葉市中央区中央 4-13-10 千葉県教育会館新館 6F HP アドレス https://www.jcgsk.com/
生活協同組合ちば住宅コープ	所在地：船橋市前原西 2-12-7 津田沼第一生命ビルディング 6F HP アドレス http://www.cjcoop.or.jp/
千葉県高齢者生活協同組合	所在地：千葉市美浜区真砂 5-21-12 HP アドレス http://chiba-koureiyou.sakura.ne.jp/
千葉県勤労者共済生活協同組合	所在地：千葉市中央区弁天 1-17-1 HP アドレス http://www.zenrosai.coop/
〈準会員〉東都生活協同組合	所在地：東京都世田谷区船橋 5-28-6 吉崎ビル 4 F HP アドレス http://www.tohto-coop.or.jp/
〈準会員〉常総生活協同組合	所在地：茨城県守谷市本町 281 HP アドレス https://www.coop-joso.jp/



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



千葉県生協連 HP はこちら



千葉県生活協同組合連合会

千葉市中央区中央 4-13-10 (千葉県教育会館 5F)
tel. 043-224-7753 fax. 043-225-3459
<http://chiba-kenren.jp/>



国際協同組合年

協同組合はよりよい世界を築きます

千葉県生活協同組合連合会は 2025 国際協同組合年に賛同しています

千葉県生活協同組合連合会は持続可能な開発目標 (SDGs) 達成に向けて取り組んでいます。ちば SDGs パートナー 124 号